

グリーン調達推進

環境に配慮した製品をお客様にお届けするため、製品に使用する原材料、部品、梱包材などにおいて、環境に配慮したものを調達するグリーン調達を推進しています。

お取引先における環境マネジメントシステム構築の推進

FDKグループでは、グリーン調達活動として「環境マネジメントシステムを構築したお取引先から、当社で定めた有害化学物質を使用していない原材料・部品」を調達しています。お取引先への環境マネジメントシステム構築サポートにつきましては、2004年度から対象を製造メーカーだけでなく、販売代理店(商社)にも拡大して活動を推進しました。

第三期環境行動計画の目標

取引先における環境マネジメントシステム(EMS)を推進する。

- ・日本国内の製造拠点を活動の対象とし、環境マネジメントシステムが構築されていない取引先に対して環境マネジメントシステムの構築を推進する。
- ・構築する環境マネジメントシステムは、ISO14001、EMAS、エコアクション21、エコステージ、地域独自の環境マネジメントシステム、等の第三者認証機関が認証したもの、又は、富士通グループ環境マネジメントシステム(略称:FJEMS)、FJEMSと同様レベルの新たに考案したFDKグループ環境マネジメントシステム、FDKが認めた取引先独自の環境マネジメントシステムとする。

展開の考え方と活動内容

環境マネジメント構築サポートの対象範囲を拡大した理由は、製造メーカーに提言する立場にある販売代理店の環境への意識づけを高めることで、当社のグリーン調達レベルをさらに向上できると考えるからです。

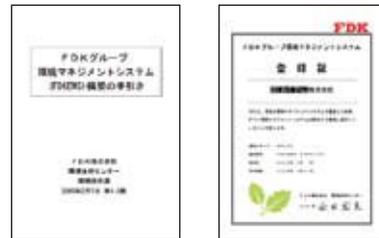
展開にあたっては、構築すべき環境マネジメントシステムの種類と要求レベルの指針を変更して4段階から5段階にしました。また、第三者認証の環境マネジメントシステムの構築が困難なお取引先へは、2段階の難易度で考案した当社独自のFDKグループ環境マネジメントシステム(FDKEMS)の説明会を開催して構築をお願いしました。FDKEMSは、2003年度まで構築をお願いしていた富士通グループ環境マネジメントシステム(FJEMS)に代わるもので、ISO14001の基本的な要求事項についてマネジメントを行うようになっています。もちろん、将来的には第三者認証の環境マネジメントシステムへレベルアップすることを要求しています。



グリーン調達実績

2004年度は、マネジメントシステム構築の対象を拡大した販売代理店を中心として、新規に22社でFDKEMSを構築していただきました。今後も、10社以上/年のお取引先において、マネジメントシステムの新規構築を進めていきます。

また、有害化学物質については、RoHS指令対象物質などの規制に対応した取り組みを強化し、引き続き活動を進めています。なお、調達品に含有する化学物質の禁止・全廃については、「製品に含有する有害物質全廃への取り組み」(P14参照)の中で、活動を推進しています。



FDKEMS構築の手引きと登録証

事務用品のグリーン購入

2004年度からの第三期環境行動計画には取り上げていませんが、2003年度に引き続いて、省エネ、リサイクル、資源の節約、有害性の排除、廃棄の容易性などを配慮した環境マークの表示された事務用品を100%購入するグリーン購入も推進しています。



EMS構築要求レベル